



4 | 7 人形劇、じっくり鑑賞

山の音楽舎による「まわるんシアターとんだトロップ」の公演が、図書館で行われました。

悪天候にもかかわらず、午前の部、午後の部を合わせて86人（子ども55人、大人31人）が、「わらべうた遊び」や、傑作絵本を題材とした人形劇「とんだトロップ」を楽しみました。

人形劇は、不思議なまわる舞台でストーリーが展開され、小さい子どもから大人まで会場全体が劇の世界に引き込まれていました。

4 | 18 ヨガでリフレッシュ

第1回目の子育てスクールが子育て支援センターで開催され、23人の子育て中のお母さんがヨガを体験しました。

参加者は、講師の古坊良子さんの指導を手本に、足のマッサージや深呼吸、ポーズなどで体をほぐしました。

ヨガのポーズでは、つらそうな表情を見せる参加者もいましたが、お母さんたちは一時的に育児から解放され、リフレッシュしていました。



4 | 26 1年の安全願う

ふるさと公園の開園に先立ち、ふるさと公園安全祈願祭が、公園内イベント広場野外ステージで行われました。

新十津川町観光協会の井上秀夫会長をはじめ、植田満町長ら29人が参列し、ふるさと公園の1年の安全を願いました。

井上会長は、「今年度も無事故、無災害で終わるよう願っています」と話していました。

4 | 5 希望あふれる第一歩 新十津川小学校入学式



新十津川小学校で第5回入学式が行われました。60人（男子29人、女子31人）の1年生が、緊張した面持ちを見せながらも、小学生として希望あふれる第一歩をふみ出しました。

岩田稔校長は式辞の中で、「2つのお願いがあります。まず、自分の命、友達の名、すべての生き物の命を大切にしてください。そして、優しく元気なあいさつと返事をたくさん聞かせてください」と1年生へ優しく語りかけました。

1年生は「入学おめでとうございます」と言われると、「ありがとうございます」と元気良く返事をしていました。

4 | 22 文房具の贈り物

新十津川小学校の校長室で、新十津川町安全・安心協会の寺田吉孝会長から、児童会に全校児童351人分のノート、消しゴム、キーホルダーが贈呈されました。

文房具を受け取った児童会長の鎌田航史くんは、「『いかにおすし』（『いか』いかない、『の』のらない、『お』おおきな声でさけぶ、『す』すぐ逃げる）を守りたい」と話していました。

また、同日、午前中には交通安全教室が開かれ、児童たちは安全な道路歩行などについて指導を受けました。



4 | 12 お米のおいしさ味わって

ピンネ農協ゆめぴりか生産組合の上家博組合長、吉原由明副組合長が教育長室を訪れ、「おいしいお米を食べて欲しい」と地元ピンネ産のゆめぴりか75kgを学校給食用に寄贈しました。

寄贈されたゆめぴりかは、15日、小中学校の給食にご飯として提供されました。

ゆめぴりかを食べた新一年生は、「もちもちしていておいしい」と笑顔を見せていました。

